



誠実に、  
そして情熱を傾ける  
スクールユニフォームの  
パイオニアとして、

日本被服 株式会社

児島学生服資料館

711-0906 岡山県倉敷市児島下の町5-5-3  
<http://www.nipponhifuku.jp/> 086-473-2111

在籍する職種 営業 / 企画 / 生産管理 / 裁断 / 縫製

## 個性ある、クリエイティブな制服づくり。

スクールユニフォーム(学生服)の製造・販売を行う日本被服。倉敷市児島で、1863年(文久3年)染物業として創業し、足袋製造に移行したのち、1930年(昭和5年)に学生服専門製造工場として法人化し今日に至っています。江戸時代から続く歴史ある会社ですが、現在も「学生服資料館」の運営、飲食業、介護業から農業など、時代の流れに対応し、様々な事業に取り組むことで今日まで成長を続けてきました。

主要な事業のスクールユニフォーム(学生服)では、学校や生徒の要望を取り入れ、全国のそれぞれの学校毎にデザインの異なる制服を提供するなど、多品種少ロット生産に対応しています。また、毎年同じ制服を着用してもらうため、全く同じ仕上がりになるよう仕様面でもきめ細かな管理を心掛けています。女子学生服を得意としており、着心地や快適性を重視したもの、ワンランク上の上質な素材とスタイリッシュなデザインなどそのこだわりには定評があります。

日本被服の自慢はセーラー服です。より女性らしく、優しいシルエットとなるよう熟練のパタンナーがミリ単位の修正で調整しています。パタンナーが変われば服の印象が変わるほど繊細な世界です。高技能が必要とされます。

